

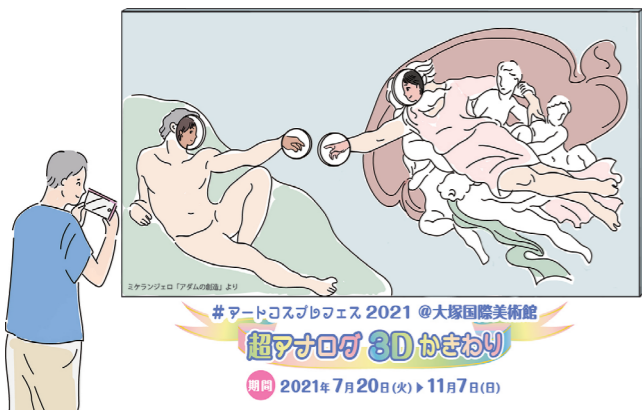
# 情報コーナー

## 大塚国際美術館

☆名画の登場人物がぶれる体験型イベントがグレードアップ！  
#アートコスプレフェス 2021 @大塚国際美術館 超アナログ 3D かきわり

大塚国際美術館は、7月20日(火)から11月7日(日)まで、「#アートコスプレフェス 2021 @大塚国際美術館 超アナログ 3D かきわり」を開催します。1498年にレオナルド・ダ・ヴィンチが描きあげた当時の「最後の晩餐」データ(NHKが1999年にCGで復元)をもとに制作した3Dかきわりなど、名画の世界を立体的に表現したかきわり顔出しパネル全4種類が登場。あなただけのオリジナリティーあふれる撮影を楽しもう。大塚国際美術館で3Dかきわりにはまってみたい！

- 開催期間：7月20日(火)～11月7日(日)  
※休館日除く、8月無休
- 開催時間：9:30～17:00(入館券の販売は16:00まで)
- 会場：大塚国際美術館館内4カ所
- 参加費：無料ですが入館料が必要  
(一般3,300円、大学生2,200円、小中高生550円)
- かきわりの4作品  
・ミケランジェロ「アダムの創造」・デューラー「自画像」  
・レオナルド・ダ・ヴィンチ「最後の晩餐」・クリムト「接吻」



〒772-0053 鳴門市鳴門町土佐泊浦字福地 65-1  
☎ 088-687-3737 (大塚国際美術館)

## 大鳴門橋架橋記念館

～学ぶ！遊ぶ！感じる！うず潮ミュージアム！～

☆夏休み宿題 大作戦 part 2！

昨年の夏に好評でした「うずを遊びながら学ぼう！」の資料をご用意します。渦の発生からメカニズムや渦の種類など渦潮について調べてみませんか。夏休みの自由研究に是非どうぞ！

☆ラジコン模型船展示中

徳島ラジコン模型船同好会の協力のもと、鳴門海峡を航海している船を中心にラジコン模型を14隻展示しています。模型船を通して鳴門海峡の風景に触れてみてください。

☆鳴門・渦潮

2018年リニューアル前の館内に常設していた映像が復活しました。潮流の始まりから渦潮になるまでの貴重な映像が観られます。(8分40秒)

【感染症対策もOK！安心な施設】

自動検温や手指消毒の設置、定期的な換気や消毒作業も行っており安心してゆっくり楽しんでいただけます。

※詳しくはHPをご覧ください。

〒772-0053 鳴門市鳴門町鳴門公園内

☎ 088-687-1330 (大鳴門橋架橋記念館)

## 徳島県立阿波十郎兵衛屋敷

☆徳島の伝統芸能である阿波人形浄瑠璃  
「傾城阿波の鳴門 順礼歌の段」を上演

- 開催期間：3月～12月/毎日11:00～、14:00～(音源CD)  
土、日、祝日は、太夫・三味線付き  
：1月・2月/平日11:00～(音源CD)  
土、日、祝日11:00～、14:00～(太夫・三味線付き)

※公演時間は約35分間です。  
※変更になる場合がありますのでお問合せください。

☆「徳島じょうりクルーズ」

- 吉野川クルーズ～阿波人形浄瑠璃観賞と昼食(弁当)～藍染め体験
- 運航期間：4月1日(木)～10月17日(日)  
※天候や潮により運航できない場合がありますので、お問合せください。
- ※5名様集まり次第運行となりますので、ご予約いただいた後日、ご連絡いたします。

- 参加費：お一人様5,000円(小学生以下4,000円)  
※税込み価格となっております。
- 集合場所：徳島市新町川水際公園 周遊船乗り場(9:50)
- お申込み：4日前までにご予約ください。  
※天候により中止する場合は、当日朝9時までに代表者にご連絡いたします。この場合、参加費を1,000円(小学生以下500円)減額しますので、路線バス運賃はご負担ください。  
※契約成立後の解約は取消料が発生いたします。
- お申込み先：徳島県立阿波十郎兵衛屋敷(Tel:088-665-2202)

☆ひょうたん島 SUMMER TAXI

- 運行期間：8月1日(日)～10月17日(日)
- 運行時間：10:00～16:00
- 料金：寂聴棧橋より片道1,000円  
※乗り降りする棧橋は、ほかに数カ所あります。

☆桧瑛司+金子都美絵「阿波の万葉集—桧瑛司が収集した阿波の唄の世界」

- 日時：8月12日(木)～9月20日(月・祝)  
※8月31日までは9時30分～18時。9月からは17時まで。
- 料金：大人410円、高・大学生310円、小・中学生200円(入館料として)

○場所：徳島県立阿波十郎兵衛屋敷 母屋

☆秋の特別公演

- 日時：9月18日(土)～20日(月・祝) 各日15:00～
- 演目：傾城阿波の鳴門 順礼歌の段
- 料金：大人410円、高・大学生310円、小・中学生200円
- 場所：徳島県立阿波十郎兵衛屋敷

〒771-0114 徳島市川内町宮島本浦184

☎ 088-665-2202 (徳島県立阿波十郎兵衛屋敷)

各館(園)の展示や催し物などについては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止または変更になる場合がありますので、記載の電話番号やホームページ等でお確かめください。

## 徳島県博物館協議会ニュース No.67

令和3年8月1日発行

編集・発行者

〒770-8070

徳島市八万町向寺山 徳島県立博物館内  
徳島県博物館協議会事務局

# 徳島県博物館協議会

8月 2021  
NO. 67  
ニュース

徳島県博物館協議会は、徳島県内の博物館施設が相互協力して博物館活動の振興をはかるため、平成8年2月27日に設立されました。現在は48館で組織しています。  
各加盟館の情報は、WEB上では「徳島県博物館マップ」からご覧になれます。



https://museum.tokushima-ec.ed.jp/tokuhakukyo

## 活動報告

### 令和3年度総会・研修会

#### 大塚国際美術館で開催

令和3年度の総会は、6月23日(水)に大塚国際美術館にて、29館(園)33人が参加して開催されました。徳島県博物館協議会の創立25周年を機とする取り組みとして、各館(園)の連携事業創出に向けた人的交流の活性化についての提案がなされ、若手学芸員を中心とするワーキンググループの設置などが承認されました。

総会の後、講演会が行われ、「コロナ禍と博物館—#おうちで四国のミュージアムの活動を中心に—」と題して、徳島城博物館の岡本佑弥学芸員より、お話をいただきました。コロナ禍における、ステイホーム中にインターネット上での「博物館的な」学ぶ楽しみを創出する取り組みや、コロナ収束後の来館者を増やすための仕組み作りとして、SNSを活用することなどが提案されました。

次に「大塚国際美術館の広報活動について」と題して、大塚国際美術館の浅井智誉子学芸部長より、お話をいただきました。各種のギャラリートークにかえて作品解説を館内にて映像で楽しめたり、作品に関連したスイーツをカフェで提供したりと、全館を挙げての取り組みについて紹介していただきました。

## 情報コーナー

### 徳島県立文書館

～夏のイベント紹介～

☆第62回企画展

「刊行150年記念 県報が伝えた徳島」



廃藩置県によって県が誕生してより、現在まで150年間刊行され続けている「徳島県報」。県の法規である条例や規則、県職員の職務遂行を命じた訓令、県の決定を県民に広く

伝える告示などが記録されており、近代以降の徳島県の歩みを見ることができます。展示を通して「徳島県報」の歴史的意義を紹介いたします。

- 場所：県立文書館2階展示室
- 会期：令和3年8月3日(火)～10月24日(日)
- 入場料：無料

〒770-8070 徳島市八万町向寺山 文化の森総合公園

☎ 088-668-3700 (徳島県立文書館)

## 徳島県立博物館

～常設展示室リニューアルグランドオープン～

当館は、常設展を全面リニューアルし、8月9日にグランドオープンします。新常設展は、「徳島まるづかみ！—“いのち”と“とき”のモノ語り—」をコンセプトに、豊富な資料や映像コンテンツを用いて、徳島の自然と歴史・文化を総合的に紹介しています。「実物資料との出会い」、「先端技術を活用した体験」、「誰もが楽しめる場所」、そして「地域の交流拠点」という特徴をもち、来館者に新たな体験をしていただける展示となっています。ぜひ生まれ変わった常設展をご覧ください。徳島の魅力や特色を「まるづかみ」してください。なお、この秋には、県博物館協議会の研修会も予定されています。

〒770-8070 徳島市八万町向寺山 文化の森総合公園

☎ 088-668-3636 (徳島県立博物館)

## 川口ダム自然エネルギーミュージアム

～川口エネ・ミュー 夏休みイベント紹介～

☆宿題応援企画！「お家で実験ワークシート」

今年はお家で科学実験！ 実験用ワークシートを無料で配布します。

- 開催日：7月22日(木祝)～8月31日(火)
- 対象：小・中学生
- 参加料：無料

☆夏の特別イベント「シャボン玉であそぼう」

川口ダムに向かって、シャボン玉を飛ばそう。

- 開催日：7月22日(木祝)～8月31日(火)
- 場所：当館屋外テント(雨天中止)
- 参加料：無料

☆全国科学館連携協議会巡回展示「ケミカルパズル&ケミカルすごろく～化学物質と上手につきあおう！～」

楽しみながら身の回りの化学物質について考えてみよう。

- 開催日：8月25日(水)～9月26日(日)  
※休館日を除く

- 参加料：無料
- 企画・製作：環境省
- 協力：全国科学館連携協議会

〒771-5411 那賀郡那賀町吉野字イヤ谷72-1

☎ 0884-62-2209 (川口ダム自然エネルギーミュージアム)

# 情報コーナー

## 徳島県立近代美術館

### ～「自転車のある情景」展のご紹介～

近年、自転車の需要が急増しているようです。コロナ禍のなか、自転車は人が集まる公共交通機関を利用せずに移動ができ、また外出自粛の運動不足解消にもつながることが要因のようです。そういえば、文化の森の駐車場でも、休日にロードバイクでツーリングする人たちが集合している様子をよく見かけます。

自転車は移動手段だけではなく、スポーツ、レジャー、旅行、健康、ファッション、環境など様々な面で幅広い可能性を持っています。徳島県立近代美術館の特別展「自転車のある情景」（開催中～9月5日）では、美術、アート、デザインの面から自転車にアプローチしています。

自転車モチーフになった絵画やポスターなどの美術作品、そしてミシュ型やオーディナリ型などの100年以上前のクラシックな自転車から、現代のデザイン性に優れたロードバイク、また木材や竹を用いた自転車などを紹介します。「美術」を幅広い視点から見直し、自転車を通じて美術とスポーツの豊かなあり方をさぐります。

自転車にまつわるエピソードは、皆さんもそれぞれにお持ちのことでしょう。この展覧会がきっかけとなって、それぞれの個人的な自転車の記憶や体験が、美術やデザインの世界の発見につながっていく。そんな機会となることを願っています。

○会 期：7月17日(土)～9月5日(日)

○会 場：徳島県立近代美術館

○開館時間：9：30～17：00

○休 館 日：月曜日、8月10日〔火〕  
(8月9日〔月・振替休日〕は開館)

○観 覧 料：一般900円／高・大学生670円／  
小・中学生450円



ジャン・メツアンジェ

〈自転車乗り〉1911-12年

油彩、砂、コラーージュキャンバス

徳島県立近代美術館蔵

〒770-8070 徳島市八万町向寺山 文化の森総合公園

☎088-668-1088 (徳島県立近代美術館)

## 阿波木偶人形会館

阿波木偶人形会館は、人形浄瑠璃の総合展示場で、初代人形健（人形制作者）・二代目人形健・弟子が手掛けた木偶人形を数多く常設展示し、人形浄瑠璃芝居の名場面や明治期の古代衣装の再生、木偶の歴史関係など、随時新作の入れ替えも行っていきます。

また、お越し頂いたお客様に、頭の制作過程、カラクリの仕組みなどについて手にとって頂くなどしてわかりやすく解説しています。世界最大の人形頭も展示。ビデオ（テレビ）にて、人形浄瑠璃芝居の放映も致しております。是非一度、みなさまのご来館をお待ち致しております。



〒771-0114 徳島市川内町宮島本浦 226-1

☎088-665-5600 (阿波木偶人形会館)

## 勝浦町郷土資料展示室

### ～催しの案内～

#### ☆恐竜3D 骨格展

古生物学者荻野慎譜氏が手掛けた恐竜3D骨格展です。今回は、勝浦町で発見された恐竜の脛骨から全身サイズを推定し、実物大に復元しました。他に、世界中で見つかった恐竜の骨格を3Dプリンタで1/10サイズに復元し、一堂に展示しています。

○開催期間：8月16日(月)～8月20日(金)

9：30～17：00 ※入場は無料です。

○場 所：勝浦町図書館2階



#### ☆化石展・写真展

徳島県化石同好会による化石展示会と写真愛好家による写真展を同時開催しています。

○開催期間：8月16日(月)～8月20日(金)

9：30～17：00 ※入場は無料です。

○場 所：勝浦町図書館2階

〒771-4305 勝浦郡勝浦町大字久国字久保田 2-1

☎0885-42-2300 (勝浦町郷土資料展示室)

## 上板町立歴史民俗資料館

### ☆夏休み企画「すすめ！れきみん探検隊」

上板町立歴史民俗資料館では、夏休み企画として「すすめ！れきみん探検隊」を開催します。期間は令和3年7月20日(火)から8月31日(火)の間、平日のみの開館となります。開館時間は午前9時から午後4時30分まで、入館料は無料です。

「れきみん」をくまなく探検して「探検カード」に書かれたミッションをクリアしてください！ミッションコンプリートした方には探検隊員認定カードと、先着30名様に「藍のたたき染めコースター体験チケット」をプレゼント！

企画展示としてパネル展示「かみいたのむかしばなし」、期間限定の「藍のたたき染め体験」(※ハンカチなど染める布はご自分でご用意ください。)を開催のほか、各種体験メニューを用意してお待ちしております。

〒771-1310 板野郡上板町泉谷字原中筋8-1

☎088-694-5688 (上板町立歴史民俗資料館)

## 鳴門市賀川豊彦記念館

### ～賀川豊彦とハル夫人の肖像画が寄贈～

記念館の2階の会議室は、賀川関係の各種の会議や研究会に使われていますが、本年6月にこの正面に賀川豊彦の結婚したころの肖像画と、妻ハルの肖像画が飾られました。これらは、日本画家で徳島美術展の招待作家でもある反田卓氏から寄贈されたものです(反田氏は賀川豊彦の遠縁にもあたる)。なお、同会議室にはすでに、徳島県内8カ所の反田氏による絵が飾られています。非常に落ち着いた色合いで心が穏やかになる絵です。この8カ所は賀川の晩年の1958年に、賀川がふるさとの「阿波の自然美」として選んだ、「眉山の展望」「剣山の幽玄」「阿讃の山なみ」「吉野川の景観」「轟の滝の奇観」「小鳴門」「静かな橋湾」「優雅な八坂八浜」と関係しています。それらの場所の解説は賀川

# 情報コーナー

## あすたむらんど徳島子ども科学館

### ☆第45回企画展「デジタルスポーツミュージアム」 誰もがスーパーアスリートに！デジタルスポーツで熱くなろう！

○開催日：7月22日(木)～8月31日(火)

○時 間：9：30～17：30

○場 所：子ども科学館 特別展示室

○参加費：常設展示場観覧券が必要

#### ☆むしむし大図鑑

夏になると会いたくなるカブトムシやクワガタムシ。実はみんなが知っているようで知らないことだらけ！カブトムシってどんな仲間がいるの？この夏、子ども科学館でむしはかせになろう。

○開催日：7月31日(土)～8月22日(日)

○時 間：9：30～17：30

○場 所：子ども科学館 展示ロビー

○参加費：常設展示場観覧券が必要

#### ☆たっぷりプラネ★「夏の大三角ってどこに見えるの？」

プラネタリウムで夏の大三角を見つけよう！放映が終わった後に質問タイムもあるよ！

○開催日：7月1日(木)～8月31日(火)

○時 間：16：30～17：20

○場 所：プラネタリウム

○参加費：プラネタリウム観覧券が必要

〒779-0111 板野郡板野町那東字キビガ谷 45-22

☎088-672-7111 (あすたむらんど徳島子ども科学館)

## 徳島県立文学書道館

### ～文学特別展・企画展のご紹介～

#### ☆特別展「モボ・モガの生みの親 新居格の仕事」

○8月12日(木)～9月20日(月・祝)

大正から戦後の混乱期に活躍した鳴門市出身の評論家・新居格(にいたる・1888～1951)。数多くの評論を発表し、モガ・モボという流行語を作りました。また、自らモダンズム文学を創作し、パウル・バック「大地」を翻訳するなど、幅広く活動した新居の仕事著書や直筆原稿などとともに紹介します。

○観覧料：一般 520円 高校・大学生 360円

小・中学生 260円

※小・中・高校生は、土・日・祝日、夏休み期間中は無料

※65歳以上の方と各障がい者手帳をお持ちの方は半額

#### ☆企画展「漢字のなりたち、そのてまえのかたち —金子都美絵 白川静文字学を描く」

ひとつの漢字が生まれる背景には、はかり知れない悠遠な人類の記憶が刻まれている—独創的な視点で漢字のなりたちを解き明かした東洋学者・白川静。その一場面一場面を、徳島育ちの画家・金子都美絵(1963-)が絵で表します。

○観覧無料

〒770-0870 徳島市中前川町2丁目 22-1

☎088-625-7485 (徳島県立文学書道館)

の科学的知識や、日本や世界各地を巡った経験から得た知識を基にした興味深くユニークなものです。そして、賀川がいかにふるさと徳島の自然を愛していたかがわかります。

これらの賀川関係の絵に囲まれた会議室に入ると、静かに賀川とともに賀川とふるさとの世界に入った気分がしてまいります。来館された方には、絵を見て、この世界をじっくりと味わって下さる方もいらっしゃるようです。みなさまに、是非この雰囲気味わっていただきたいと思います。

〒779-0225 鳴門市大麻町松字東山田 50-2

☎088-689-5050 (鳴門市賀川豊彦記念館)

## 徳島市立考古資料館

### ☆令和3年度特別企画展「石棒ってなんだ!？」

徳島市にある三谷遺跡から出土した、縄文時代のまつりの道具である石棒(せきぼう)についてご紹介します。関連事業として記念講演会を2回開催します。

○会 期：9月22日(水)～11月28日(日)まで

#### ☆常設展示解説会

常設展示がリニューアル!中世の展示コーナーを新設しました。さらにこれまでの発掘調査で出土した弥生時代から平安時代までの考古資料も追加しています。

○日 時：8月13日(金)、9月29日(水)、10月15日(金)、  
11月9日(火)

※いずれの日も11：00～12：00

#### ☆遺跡と遺物に学ぶ考古学講座

徳島市内の遺跡や出土した考古資料について、学芸員が解説します。

○第4回「埴輪に学ぶ」

・日 時：8月28日(土) 14：00～15：30

※8月1日より受付開始(電話もしくは事務室にて直接)

○第5回「土器に学ぶ」

・日 時：9月25日(土) 14：00～15：30

※9月1日より受付開始(電話もしくは事務室にて直接)

○第6回「一宮城跡に学ぶ」

・日 時：11月27日(土) 14：00～15：30

※現地集合、現地解散

※11月1日より受付開始(電話もしくは事務室にて直接)

#### ☆とくしま好古楽倶楽部

昔の物づくりの技術について、実際に体験しながら学びます。

○第5回「勾玉をつくってみよう」

・日 時：9月12日(日) 13：00～16：00

※8月1日より受付開始(電話もしくは事務室にて直接)

○第6回「かごを編んでみよう」

・日 時：10月10日(日) 13：00～16：00

※9月1日より受付開始(電話もしくは事務室にて直接)

○第7回「鹿の角でペンダントをつくってみよう」

・日 時：11月14日(日) 13：00～16：00

※10月1日より受付開始(電話もしくは事務室にて直接)

○第8回「人形(ヒトガタ)をつくってみよう」

・日 時：12月12日(日) 13：00～16：00

※11月1日より受付開始(電話もしくは事務室にて直接)

・さらに詳しい、各イベント情報は、  
WEBページからご覧になれます。



考古資料館HP

〒779-3127 徳島市国府町西矢野字奥谷 10-1

☎088-637-2526 (徳島市立考古資料館)

